

ひょうげん

* _____ ぶ い み かんが
部の意味を 考えてください。

1. 電車でんしゃの中なかに よっぱらいが たおれていたのので、「いやだな」と 思いおもながら
そばを 通とおったら、なんと 父ちちだったのです。
2. ひさしぶりに ケーキを つく 作つくって、友だちの 誕生たんじょうび日に 持もっていった。
友だちともは よろこんだが、ひと口くち 食たべて、はきだした。 なんと 私わたしは さ
とうと しおを まちがえたのである。
3. さいきん、食欲しょくよくが あり、よく 食たべるのので、ちょっと 心配しんぱいで 体重たいじゅうを は
かってみた。 なんと 5キロも ふえていた。

◆ おどろいたことや 失敗しっぱいしたことが ありますか。

ことば

いっしゆん ちんもく
一瞬の沈黙

よみましょう

だいしっぱい
大失敗

おっと 夫は いつも かいしゃ から かえ 帰るまえに いえ 家に でんわ 電話を してくる。 ある日
いっかいめ 一回目の でんわ 電話で 「じはん 6時半の でんしゃ 電車で かえ 帰るよ。」と い 言った。 しばらくして にかいめ
の電話が あり、 「7時半の でんしゃ 電車で の 乗るよ。」と い 言った。 さんかいめ 三回目のベルが なった
とき、むすこ 息子が でんわ 電話を とった。 「とう お父さんから でんわ 電話だよ。」と き 聞こえた。
わたし 私は じゅわき 受話器を とるなり、 「こんや 今夜は かえ 帰らないいでしょ。 いいわよ。」 でんわ 電話の
むこうで いっしゆん 一瞬の ちんもく 沈黙が あり、 そのあと 「あのう・・・。」 それは なんと
とう お父さんではなく、 いつも お世話に なっている 『ごとうさん』 だったのであ
る。 むすこ 息子は 「ちゃんと ごとうさんからって い 言ったでしょ！」

